

胚の評価について

初期胚（2日目、3日目胚）の評価

割球の数 = 分割のスピード

3日目胚は6細胞以上、2日目胚は4細胞以上が良好な分割スピード

細胞のグレード

割球の大きさの均一性とフラグメンテーション(核のない小さい細胞)の量でグレードを評価。
グレード1, 2が良好なグレード

フラグメンテーション

	グレード1	グレード2	グレード3	グレード4
割球				
割球の均一性	均一	均一	不均一	不均一
フラグメンテーションの量	無し	10%以下	10-50%	50%以上

表記例 8g2 → 8割球, グレード2

胚盤胞期胚（5日目、6日目胚）の評価

胚盤胞の大きさ = 成長のスピード

胞胚腔という胚の内部の広がり、と、孵化の有無でサイズを評価。
サイズ3以上が良好なサイズ



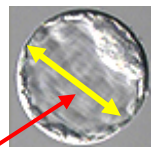
サイズ1
(初期胚盤胞)



サイズ2



サイズ3
胞胚腔



サイズ4

孵化途中



サイズ5

孵化終了



サイズ6

細胞のグレード



① 内部細胞塊：将来赤ちゃんになる部分

② 栄養外胚葉：将来胎盤になる部分

細胞密度をA（良好），B（やや良好），C（少ない）で評価。

内部細胞塊・栄養外胚葉のどちらか一方がB以上であれば良好なグレード

(CCは凍結不可)

表記例 4AB → サイズ 4, 内部細胞塊 A, 栄養外胚葉 B